

第4節 対流型首都圏の構築

プロジェクト
4 - 2 .

東日本と西日本、さらには世界をつなぐ新たな物流軸プロジェクト
～物流面における首都圏ゴールデンリング～

【目的とコンセプト】

我が国の空の玄関である成田空港の周辺地域は物流関連企業の立地が進んでおり、今後も、インバウンドの増加や2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、需要の増大が見込まれている。

こうした状況を踏まえ、成田空港を拠点とした圏央道周辺地域において、新たな工業団地の整備、土地区画整理事業の促進や企業立地に向けた支援等を行うとともに、物流の生産性向上を図ることで、圏央道や東京湾アクアラインを活用した、東日本と西日本、さらには世界をつなぐ新たな物流の軸を創出する。これにより、我が国の物流面での首都圏ゴールデンリングの形成を図る。

【具体的取組内容】

1. 工業団地等の整備、既存用地を含めた分譲の促進

- ① 新たな工業団地の整備
- ② 土地区画整理事業等における保留地・分譲地の販売促進

2. 企業等の立地に向けた支援

- ① 積極的な立地環境の情報発信等による企業誘致の推進
- ② 立地企業に対する支援

3. 成田空港等の物流機能強化

- ① 空港区域内の貨物エリアの充実
- ② 通関手続の迅速化等の規制緩和

4. 関連インフラの整備等

○ 地域間のアクセス強化を図り、広域交通ネットワークの機能を最大限に活用するため、首都圏三環状道路、東関東自動車道や第二東海自動車道(新東名高速道路)等の高規格幹線道路、横浜環状道路・銚子連絡道路・厚木秦野道路等の地域高規格道路の道路等の関連する交通インフラ整備等を促進

